

むらの 話 題



地域の話題をお待ちしています
 ©総務課・広報係
 ☎029-885-0340内線205

美浦中サマースクールで 超低温の世界を体験



毎年、美浦中学校では夏休みの期間を利用して、様々な分野の専門家を招いてサマースクールを実施しています。その一環として、生徒たちに科学への興味をさらに深めてもらおうと、8月28日、村内に研究所を持つジーベンケミカル株式会社社員の講師に招き「超低温の世界を体験・液体窒素による超低温実験」を行いました。

今回のこの講座には美浦中の科学部員11名が参加をし、液体窒素を使って様々な物質を凍らせる実験や、物質の分離実験等を行いました。特に液体窒素を使った超低温実験では、部員たちがそれぞれ持ち寄った食べ物や物質を凍らせたこともあり、部員たちは興奮した様子で「すごい」「面白い」「冷たくておいしい」と口を揃えて語っていました。

民生委員・児童委員 に根本正則氏が就任



前任の坪井博さんの退任を受け、9月1日付で大須賀津、桜木、みどり台および茂呂地区の民生委員・児童委員に根本正則さんが就任しました。

民生委員・児童委員はそれぞれが担当する区域において、住民の生活上の様々な相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへのつなぎ役としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認等にも重要な役割を果たしています。根本さん、よろしくお願いします。

特産品相互取扱協定締結



8月10日、村と滋賀県栗東市は両市村の特産品について、お互いの地域から広くPRしていくための「特産品相互取扱協定」を締結しました。

本村も栗東市も全国に自慢できる特産品があるにも関わらず、それをPRする方法が少ないことが課題でしたが、この協定締結によりお互いのイベント等でPRする等、両市村の特産品の宣伝や販路拡大が大いに期待されます。

世代を超えた 環境美化活動



8月20日、郷中地区の老人会である「さとの会」と子ども会が協働で通学路の環境美化活動を実施しました。

これまでさとの会では、大好き美浦村ネットワーカ協議会（海道民子女会長）が毎年10月に行っている125号バイパス周辺の環境美化活動に参加をしてきましたが、環境美化活動の回数を増やし活動の輪を広げようと子ども会に呼びかけたところ、今回の活動にはさとの会から20人、子ども会からは親子18人も参加がありました。次回は大好き美浦村ネットワーカ協議会とさとの会の定例活動となっている10月の環境美化活動に子ども会も参加する予定です。

今後はこの環境美化の輪が広がり、きれいな街並みが維持できると思います。

大谷小学校吹奏楽部が県代表として堂々の演奏！

大谷小学校吹奏楽部が、8月3日に土浦市民会館において開催された「TBSこども音楽コンクール(土浦地区大会)」の小学校管楽合奏部門において優秀賞に輝き、12月3日に習志野文化ホール(千葉県)で開催される「TBSこども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会」の茨城県代表として選出されました。



また、8月12日に茨城県民文化センター(水戸市)で開催された「茨城県吹奏楽コンクール」小学校の部で金賞を受賞し、9月10日に宇都宮市文化会館(栃木県)で開催された「東関東吹奏楽コンクール」に県の代表として出場しました。演奏した曲目はラプソディーインブルーという曲で、会場いっぱい美しい音色を響き渡らせました。昨年に続きどちらの大会も茨城県代表に選ばれ先生の指導も部員の練習も熱を増し、ますますの活躍が期待されます。

美浦ブレイブス活躍



【大会名】 第40回 4 R ライオンズクラブ少年野球大会

【日時】 平成29年7月29日・30日

【会場】 ジェイコムスタジアム土浦

【結果】 準優勝

美浦ブレイブスでは随時、団員を募集しています※小学1年～小学5年まで。
TEL 029-885-4250 (代表・小泉)

地域身体障害者スポーツ大会優勝！

8月19日、龍ヶ崎市総合体育館たつこのアリーナにて、平成29年度地域身体障害者スポーツ大会が開催されました。



この大会は、身体障がい者の方がスポーツを通じて、体力の維持増進を図るとともに、地区の障がい者の方や地域住民との交流を深め、自立と社会参加の促進に寄与することを目的として毎年開催されています。今年度は村が主催者となって開催をし、個人競技も含め7種目に156名の方が参加され、熱戦が繰り広げられましたが、フライングディスクと輪投げ競技の団体2種目においては、8市町村それぞれの代表選手と競い、村から参加した15名の選手が日頃の練習の成果を十分に発揮し、見事に団体競技優勝という成績を収めることができました。

みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 題「夜・露」一字以上詠み込み有季無季随意

触れりやこぼれる夜露を抱いて虫に宿貸す木戸の萩
 酔った亭主の無敵の夜も明けりや嬢の倍返し
 金魚掬う子笑って泣いて露店賑わう村祭り
 田畑耕し夜にはお酒生きる手本も示す父
 祭り終わって灯りを消して夜に紛れる露天商
 秋の夜長に月さえ見えぬせめて来て鳴けキリギリス
 熱い思いを未熟な俚謡に生命吹き込む長い夜
 暴露したのは写真の日付問えば夫の目泳ぎだす
 昨夜元気で笑顔の母に会えてよかつた夢の中
 浴衣はだけて夜露を浴びてホテル追ってた遠い日々
 波も静かなかすみが浦の夜風涼しい美浦の村
 昨夜しつぽり夜露を抱いて庭の千草が光る朝
 夏の終わりか朝晩涼し虫の声にも夜の秋
 露がはじける白桃かじり甘い青春よみがえる
 我が子見ぬまま戦地の露と消えた亡き父愛おしい
 秋の夜長を讀書に耽りいつの間にも夜がしらむ

九月の俳句(題 当季雑詠)
 庭手入済み新涼の空広し
 涼新た色紙ちぎり舟描く
 儂くて亡骸哀れアブラ蟬
 豪雨渦の爪痕残し秋来たる
 芋の露ころりと青空うごきけり
 あきつ群る特攻兵の発ちし湖
 静まりし仏間に秋の風香る
 爽籟や夫の背を追ふウオーキング
 盆法話老後の知恵をさずかりぬ
 暑さ故言い訳けばかり残暑かな
 ブルーベリー摘まむ指先浴衣色
 みみず鳴く夕闇の路地足早に

飯塚筑風
 高橋一步
 田島草実
 沼寄朋香
 石戸葎華
 山口壱路
 小蘭江久美
 山崎笑子
 小池きよし
 塚本夏雲
 武田かずお
 門脇悠美
 関根秀子
 上野八千代
 長谷川悦子
 伊藤葉子
 (五十音順)
 青野安佐子
 石毛恵美子
 海道民子
 木澤はしめ
 高柳幸子
 田島早苗
 中島輝子
 長田敏笑
 松葉よしゐ
 松本秀子
 宮崎きみ枝
 矢原はつひ